

令和2年度の事業報告書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人ユニバーサル就労ネットワークちば

1 事業の成果

ユニバーサル就労の推進に関わる事業では、社会福祉法人生活クラブから委託をされたユニバーサル就労の支援窓口でユニバーサル就労を希望する方の対応を一元化し、それ以外の一般的な就労相談については、別途対応を行った。生活クラブでのユニバーサル就労の支援継続者は85名、新規対応者は38名、終結者は24名となった。また、一般相談の窓口については継続相談が16名、新規対応者が3名、終結者は3名となった。今年度は特に生活クラブで10年以上にわたり実施しているユニバーサル就労(中間的就労)の高度化の取り組みを進めた。賃金のステップをさらに細分化し、ステップアップしやすい段階を設けたり、人事考課のあり方について問題提起をした。次年度はこれらをもとに、さらに課題解決に向けて事業実施を行いたい。

またひきこもり相談事業では、千葉市ひきこもり地域支援センター、浦安市のひきこもり相談事業では新規相談者は236名の相談を実施し、相談件数は1744件となった。令和2年度はコロナウイルスの影響を受け、対面での面談が昨年度に比べ減少したものの、電話相談が増加し、相談ニーズは変わらなかった。また、コロナウイルス感染症の影響はいまだ大きく、長期化することにより、ひきこもり状態にある方の精神状態も悪化し、虐待等に繋がっていくことが懸念されている。こうしたひきこもり状態にある方の対応と関連し、千葉市子ども・若者総合相談センターLink の運営も実施し、新規相談者が149件、相談件数が1120件となった。

また、会員団体を支援する事業については、生活困窮者自立支援制度における就労準備支援事業で実施している短期就労体験受入サポートやユニバーサル就労の受入を行っている会員団体の支援を実施した。令和2度はコロナウイルスの影響で、就労体験や企業開拓の動きが急激に鈍化した1年となった。事業所としても自社の経営に集中せざるを得ない状況にあり、外部の受け入れを制限する対応となったことは想像にかたくない。今後もこのような状況はしばらく継続されると思われ、当事者への影響は非常に大きい。

ユニバーサル就労に関する研究および広報・啓発に関わる事業は、ほとんど実施ができなかった。前述した原因と同様に感染症の影響で研修や講演自体が大きく減少した。

その他、目的を達成するために必要な事業として、生活困窮者自立支援事業における自立相談支援事業を千葉市花見川区、就労準備支援事業を千葉市全域で実施した。こちらの事業についても感染症の影響が大きく、特に自立支援事業では貸付対応の窓口等を行ったため、開所したての窓口に入人が殺到し、急遽年明けより予算を増額し、人員を確保した。

全体を通して、感染症の影響が非常に強く、思うように事業推進ができない面もあった。現状も先が読めない状況での事業運営となっているが、感染症の影響を強く受けている人の対応が迫られているため、支援スピードは落とさずに対応を継続していきたい。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
(1)ユニバーサル就労の推進に関する事業	仕事に関わる総合相談を実施。ユニバーサル就労のみならず、一般就労、福祉就労などを視野にいたれた総合相談を実施した。10月からは風の村のユニバーサル就労支援の委託事業を開始した。	通年	法人事務所	4名	ユニバーサル新規就労希望者41名への対応をした。
	千葉県ひきこもり地域支援センターの運営を行った。	通年	千葉県	6名	ひきこもり状態にある本人及び家族220名の支援を行った。
	千葉県子ども・若者総合相談センターLinkの運営を行った。	通年	千葉県	3名	不登校や家族関係等に悩む本人や家族から1120県の相談支援を行った。
(2)会員団体を支援する事業	ユニバーサル就労及び認定就労訓練事業を検討する会員団体を対象に立ち上げ支援を実施	通年	会員団体事業所	4名	・ユニバーサル就労や短期就労体験の受け入れを承諾した事業所数10ヶ所
	会員団体内においてユニバーサル就労で働く人たちへの継続支援を実施した。	通年	会員団体事業所	4名	会員団体内においてユニバーサル就労で働く人18名への継続支援を行った。
(3)ユニバーサル就労に関する研究および広報・啓発に関する事業	岩手県陸前高田市での復興支援事業へ参画。就労支援センター開所後の継続支援を実施	通年	岩手県陸前高田市	2名	スーパーバイズを実施

	ユニバーサル就労を軸とした就労支援、ひきこもり相談支援に関する講演活動を実施した。	依頼があれば都度実施	全国	3名	zoomでの研修活動を中心に10件研修講師活動を行った。
(4)ユニバーサル就労に関する職業紹介事業	会員企業や就労体験受け入れ企業で直接雇用を希望すれば、採用に向けてサポートを行った。	通年	千葉県	4名	38名がユニバーサル就労や福祉就労、アルバイト等での就労を決定した。

(2)その他の事業(定款に「その他の事業」として定めている場合のみ)

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
(5)その他、目的を達成するために必要な事業(生活困窮者自立支援制度に関するもの)	千葉市において就労準備支援事業を受託し、相談支援活動を行った。	通年	千葉市中央区、稲毛区の自立支援機関、法人事務所等	6名	生活困窮状態の方35名の相談を受けた。
	浦安市の生活困窮者自立支援制度のその他事業でひきこもり相談窓口を週2日受託。相談支援を行った。	通年	浦安市	2名	ひきこもり状態にある本人及び家族36名の支援を行った。また地域で講演会を企画開催し、97名が参加した。
	就労準備支援事業で活用する交通費給付目的の基金の寄付集めと給付を実施した。	通年	千葉市・松戸市	2名	約90万円の寄付をもとに17件の給付(総額約22万円)を実施した。
	千葉市花見川区で自立相談支援機関(千葉市生活自立・仕事相談センター花見川)の事業を受託し、運営を行った。	通年	千葉市	4名	令和2年9月より796名、相談件数1409件の相談支援を行った。
	経済的事情により支援を受けられない人に対し、交通費等の給付を行うチャンス想像ファンドの運用を行った。	通年	千葉市	3名	年間で合計145,243円の給付を行った。寄付額は242,663円となった。

令和2年度 活動計算書

令和2年4月1日～令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人ユニバーサル就労ネットワークちば

(単位：円)

(単位：円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	510,000	
賛助会員受取会費	12,000	522,000
2. 受取寄附金		
受取寄附金	225,100	225,100
3. 受取助成金等		
受取民間助成金	13,822,574	
受取公的助成金	72,630,627	86,453,201
4. 事業収益		
5. その他収益		
受取利息	144	
雑収益	3,812,016	3,812,160
経常収益計		91,012,461
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	55,928,856	
法定福利費	8,419,476	
通勤費	2,925,587	
福利厚生費	1,975,800	
人件費計	69,249,719	
(2) その他経費		
業務委託費	1,586,270	
謝金	138,267	
印刷製本費	316,121	
会議費	19,465	
旅費交通費	1,058,453	
就労支援交通費	103,099	
車両費	1,590,856	
通信運搬費	1,734,822	
消耗品費	2,366,499	
水道光熱費	306,814	
地代家賃	1,800,928	
貸借料	157,582	
減価償却費	1,482,358	
保険料	137,234	
諸会費	77,130	
租税公課	66,000	
研修費	259,552	
支払手数料	136,921	
広報費	1,599,465	
リース料	336,724	
修繕費	252,138	
雑費	71,000	
その他経費計	15,597,698	
事業費計		84,847,417
2. 管理費		
(1) 人件費		
給料手当	2,636,120	
法定福利費	511,373	
通勤費	151,080	
福利厚生費	26,700	
人件費計	3,325,273	
(2) その他経費		
謝金	20,250	
印刷製本費	1,250	
旅費交通費	109,725	
通信運搬費	45,702	
消耗品費	30,793	
水道光熱費	15,103	
地代家賃	498,552	
貸借料	17,382	

リース料	21,210		
減価償却費	93,259		
保険料	236,254		
諸会費	75,000		
租税公課	600		
研修費	10,000		
支払手数料	602,573		
広報費	136,364		
その他経費計	1,914,017		
管理費計		5,239,290	
経常費用計			90,086,707
当期経常増減額			925,754
税引前当期正味財産増減額			925,754
法人税、住民税及び事業税			120,000
前期繰越正味財産額			12,889,743
次期繰越正味財産額			13,695,497

上記は活動計算書に相違ない。

特定非営利活動法人ユニバーサル就労ネットワーク

理事長 池田 徹



令和2年度 貸借対照表

令和2年4月1日～令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人ユニバーサル就労ネットワークちば

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	11,233,450	
未収入金	16,620,089	
未収還付法人税等	21	
流動資産合計		27,853,560
2. 固定資産		
(1)有形固定資産		
附属設備	259,729	
工具器具備品	9	
一括償却資産	2,239,114	
有形固定資産計	2,498,852	
固定資産合計		2,498,852
資産合計		30,352,412
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	13,513,615	
未払法人税等	120,000	
未払消費税等	3,023,300	
流動負債合計		16,656,915
2. 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		16,656,915
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		12,889,743
当期正味財産増減額		805,754
正味財産合計		13,695,497
負債及び正味財産合計		30,352,412

上記は貸借対照表に相違ない。

特定非営利活動法人ユニバーサル就労ネットワーク

理事長 池田



令和2年度 財産目録

令和2年4月1日～令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人ユニバーサル就労ネットワークちば

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
小口現金	3,801	
ゆうちょ銀行ファンド	1,430,683	
普通預金(稲毛)	3,589,741	
普通預金(本町)	128	
普通預金(花見川自立)	5,234,063	
普通預金(GMO)	975,034	
未収入金		
千葉市	9,430,477	
浦安市	278,325	
ユニバーサル就労支援センターちば	0	
風の村ユニバーサル就労支援	6,911,287	
未収還付法人税等		
千葉東税務署	21	
流動資産合計		27,853,560
2. 固定資産		
(1)有形固定資産		
附属設備		
パーテーション	188,807	
電話・LAN回線工事及び電源工事	70,922	
工具器具備品		
パソコン10台	9	
一括償却資産		
パソコン23台	2,239,114	
固定資産合計		2,498,852
資産合計		30,352,412
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金		
人件費	10,025,274	
その他諸経費等	3,488,341	
未払法人税等		
令和3年度法人税	120,000	
未払消費税等		
令和3年度消費税	3,023,300	
流動負債合計		16,656,915
2. 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		16,656,915
正味財産		13,695,497

上記は財産目録に相違ない。

特定非営利活動法人ユニバーサル就労ネットワーク

理事長 池田

